

## 5. 東京モーターショーでの展示

東京モーターショーは、多くの来場者数だけでなく、国内外報道機関も参加するため、本事業による取り組みについて広く周知を図る格好の場である。従って、本事業のこれまでの検討の成果を展示し、来場者に対し開発する車両等について意見などを聴取し、今後の更なる改良に向けフィードバックを図ることとした。

### 5.1 展示と調査

#### 5.1.1 実施内容

##### (1) 路線バス

平成 20 年度にニーズ調査及び標準仕様に対する要望調査に基づいて作成した改良イメージ図をパネルで展示する。また、ブース来場者に対しアンケート調査を実施し、改良イメージ図の妥当性の向上を図る。展示パネルについてはワーキング等の関係者によって検討した。

##### (2) 乗合いタクシー

平成 20 年度に作成した試作車両の外観や改造点などに関する写真をパネルで展示する。また、利用者等から意見を収集し、標準仕様案の妥当性の検証や課題の抽出を行う。展示パネルについてはワーキング等の関係者によって検討した。

##### (3) 一般ユニバーサルデザインタクシー

平成 20 年度にガイドラインに則って試作されたモックアップ等の写真のパネル、及び実車を展示する。また、ブース来場者に対しアンケート調査を実施し、車両イメージやガイドラインの見直しに資することとする。また、展示車両に試乗頂いた車いす使用者に対しては、寸法の計測の協力を依頼する。写真パネル及び実車のレイアウトについてはワーキング等の関係者によって検討した。

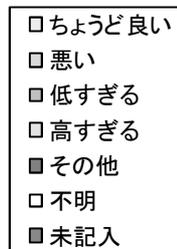
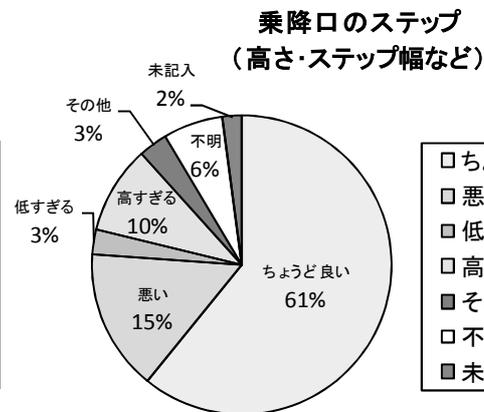
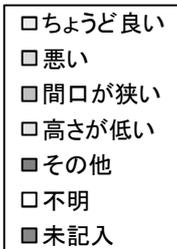
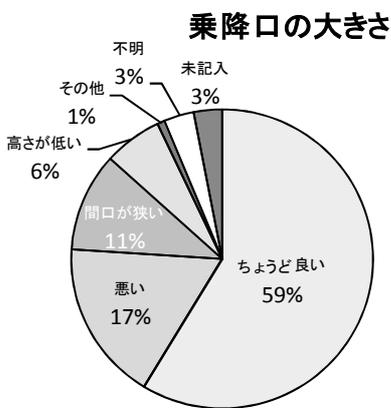
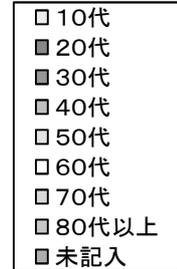
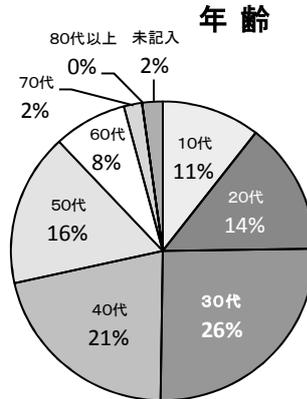
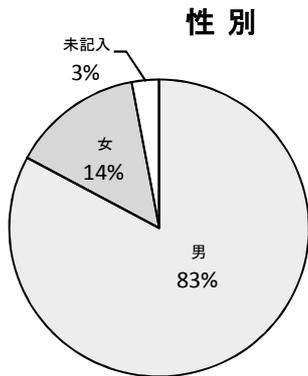
#### 5.1.2 アンケート

路線バスと乗合タクシーについては、普段これらを利用されている方や利用されたことがある方に対して、不便や不満を感じている点について自由に記述して頂くようにした。合わせて、ブースの展示についての意見や感想も記入して頂くようにした。

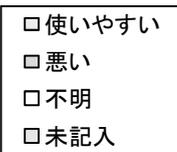
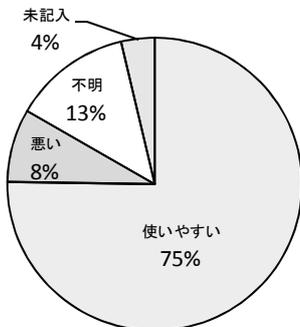
一般ユニバーサルデザインタクシーについては、車いす使用者と介助者、及び健常者を分けてアンケートを実施する。それぞれについて性別、年齢などの情報に加え、介護・福祉タクシー（福祉移送サービスを含む）の利用状況や不満な点に関する質問を設定した。展示する試作車両やパネル等については、平成 20 年度に作成した標準仕様案に係わる質問を設定した。また、従来の介護・福祉タクシー（福祉移送サービスを含む）やセダン型タクシーと比較した質問（良い点・悪い点、使いたいかどうか等）を設定した。

## 5.2 調査結果

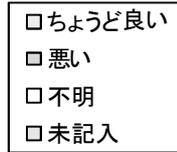
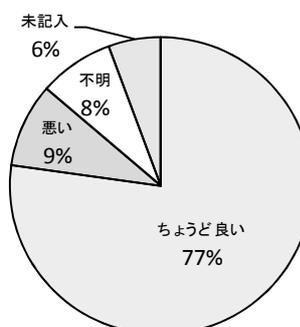
### (1) 健常者 (408名)



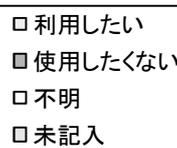
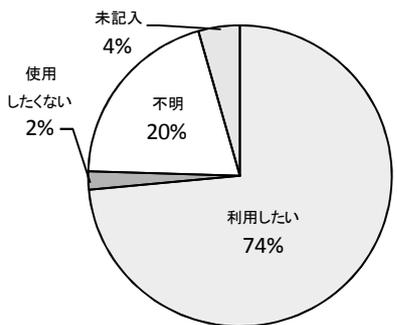
#### 手すり(位置・形状・大きさ・色など)



#### シート



#### 従来のセダン型タクシーと比べて、 展示車両を利用したいですか



#### 《主な自由記述の結果》

##### 【乗降ステップ】

- 乗降ステップの段差（地上→1段目、1段目→2段目）を均一にして欲しい。
- 乗降ステップの奥行きが足りない。

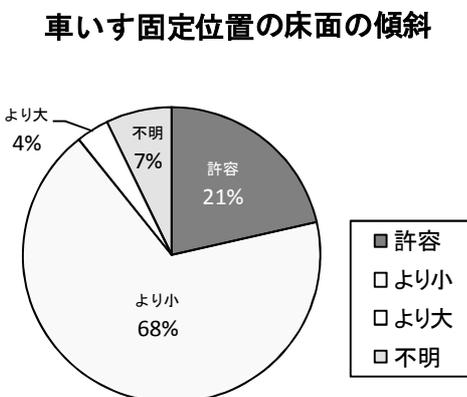
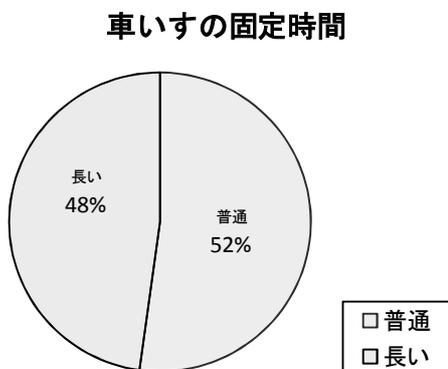
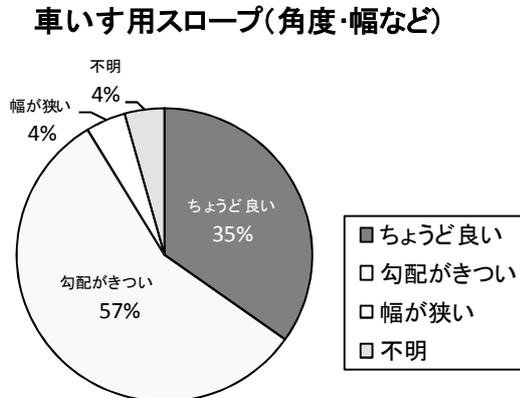
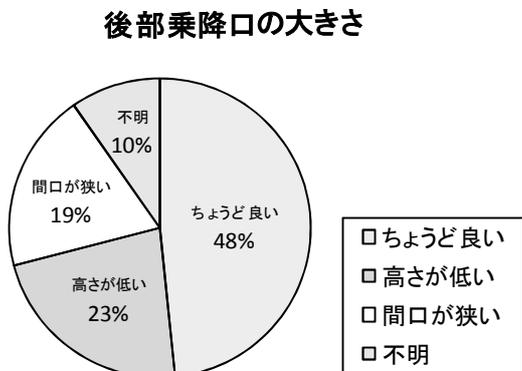
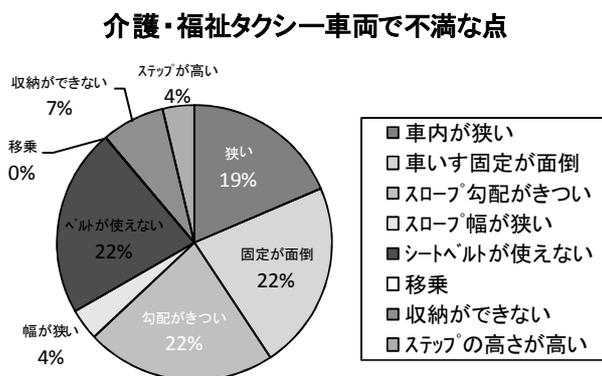
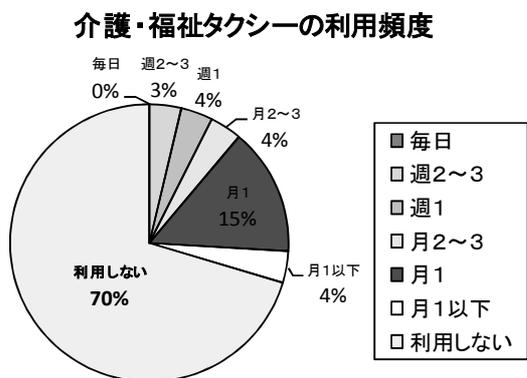
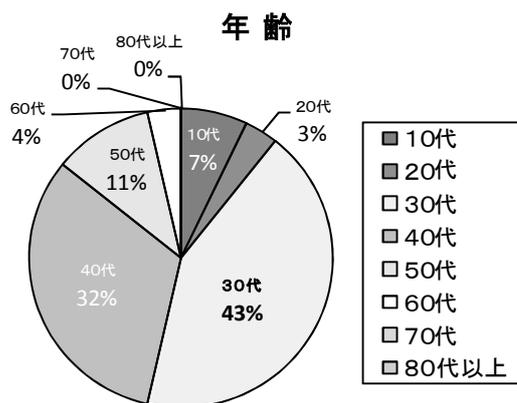
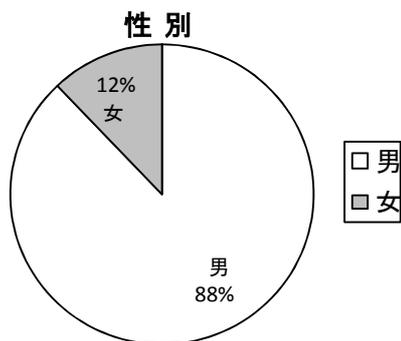
##### 【手すり】

- 乗降口の両側に欲しい。
- 上部/天井部に欲しい。
- 子供の手が届かない。

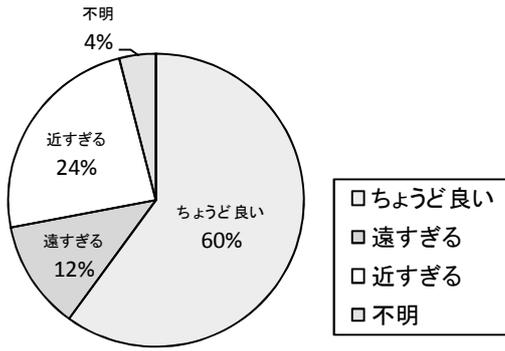
##### 【利用】

- スロープ収納時に、後部スペースへの荷物の積み込みがし難い。

(2) 車いす使用者 (33名)



### 前の座席との間隔



### 《主な自由記述の結果》

#### 【乗車位置】

- ・車いすの乗車位置を前にして欲しい。
- ・後部は振動など乗り心地が悪いのでは？ 荷物感がある。

#### 【スロープ】

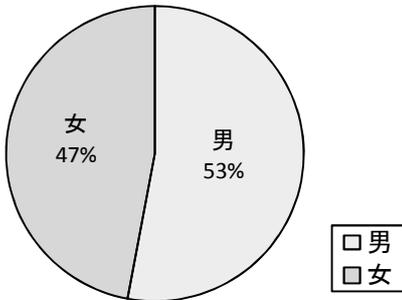
- ・耐荷重が心配（総重量 240[kg]）
- ・車いすの乗降が迷惑がられる。

#### 【床面の傾斜】

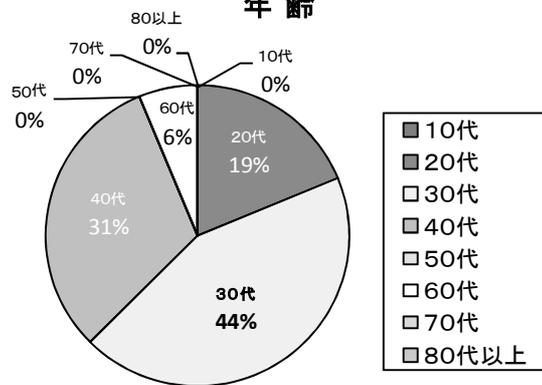
- ・腰に力が掛かり負担になる。
- ・ヘッドレストが欲しい。

### (3) 介助者（17名）

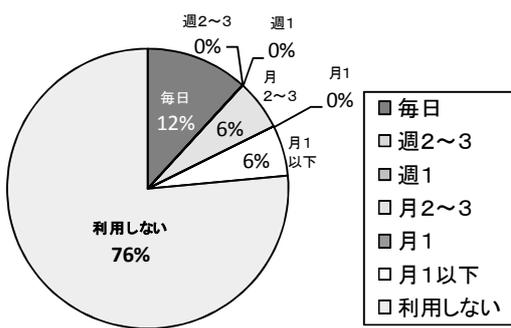
### 性別



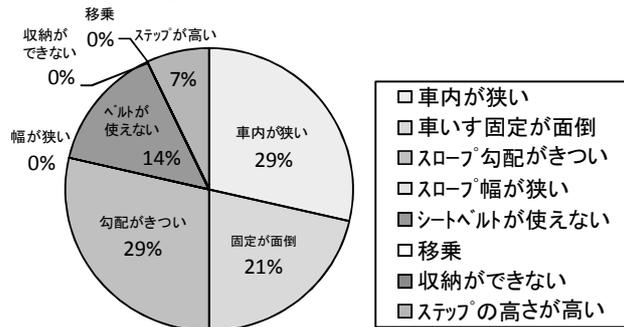
### 年齢



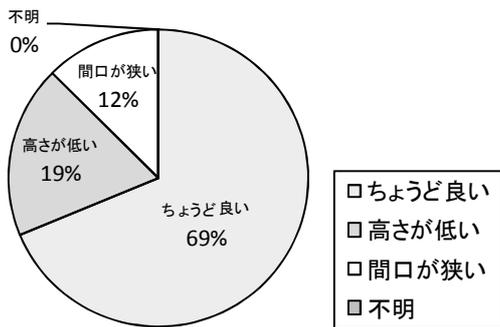
### 介護・福祉タクシーの利用頻度



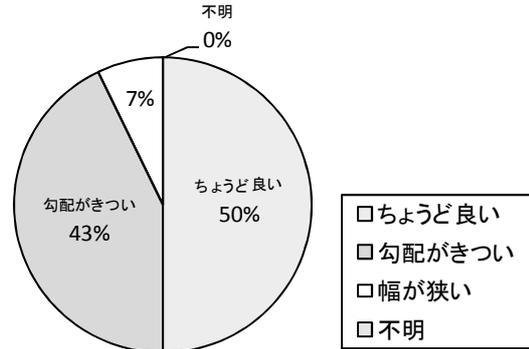
### 介護・福祉タクシー車両で不満な点



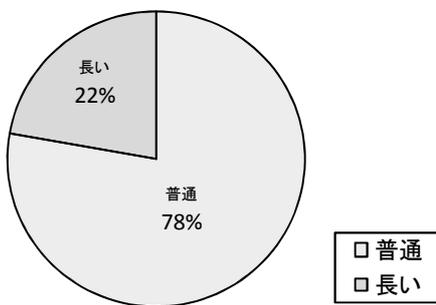
### 後部乗降口の大きさ



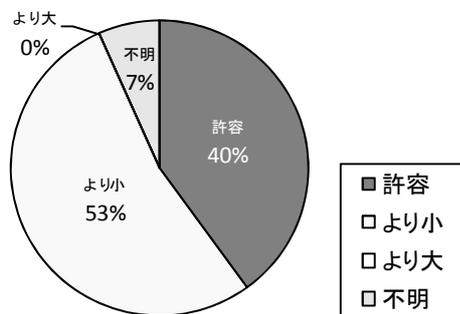
### 車いす用スロープ(角度・幅など)



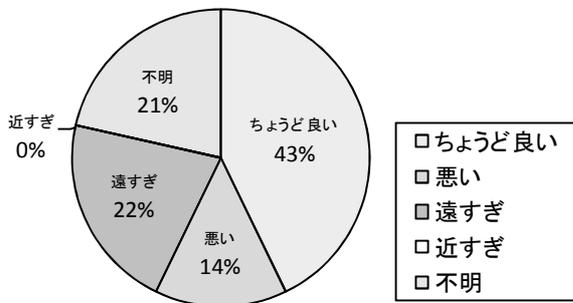
### 車いすの固定時間



### 車いす固定位置の床面の傾斜



### シート (車いすとの距離・座面の高さなど)



#### 《主な自由記述の結果》

##### 【シートレイアウト】

・車いすの脇に介助者用の席が欲しい。

##### 【車いす固定】

・時間が掛かりそう。

### 5.3 車いすの寸法計測

バリアフリー車両の一つとして期待されているユニバーサルデザインタクシーの開発及び新たな標準仕様の策定では、車いすを使用する乗客であっても快適に乗り込めるようなドア開口部の高さ、幅、床面高さ等を定めるため、車いす使用者の全高や全長について把握する必要がある。平成20年度までの検討により、標準仕様策定に向け早期に検討しておくべき（あるいはこれに準ずる）評価項目にも、車室内高、開口部高などの見直しには、車いすの種類や使用者の体格の確認が必要であるとしている（平成20年度報告書、67頁、表5.3）。そこで、東京モーターショーに来場した車いす使用者の全高や全長などの寸法を計測した。

#### 5.3.1 実施内容

##### (1) 日時

平成21年10月22日（木）、13:00～18:00

##### (2) 場所

幕張メッセ 国際展示場、西ゲート

##### (3) 方法

東京モーターショーのゲート脇にカメラを設置し、通過する車いす使用者の映像を記録し寸法を計測する（図5.4、図5.5）。

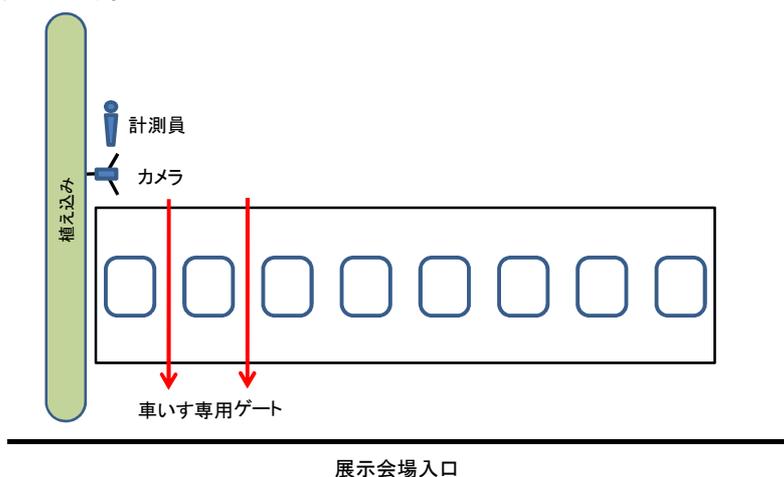


図5.4 カメラ撮影による車いす寸法の計測配置

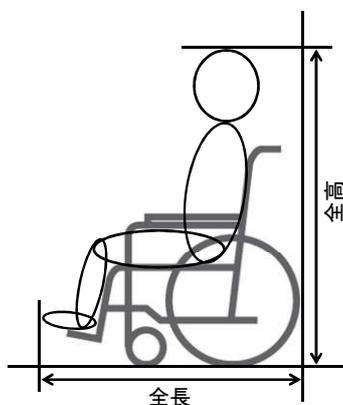


図5.5 車いす使用者の全高と全長

### 5.3.2 計測結果

計測の結果得られた車いす使用者（140名）の全高と全長の頻度分布を図 7.8 と図 7.9 にそれぞれ示す。

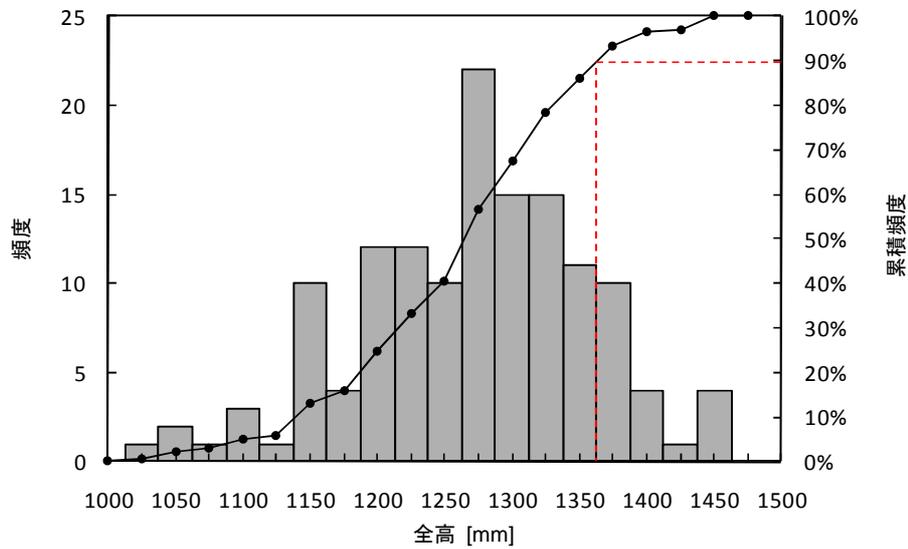


図 5.6 全高の頻度分布

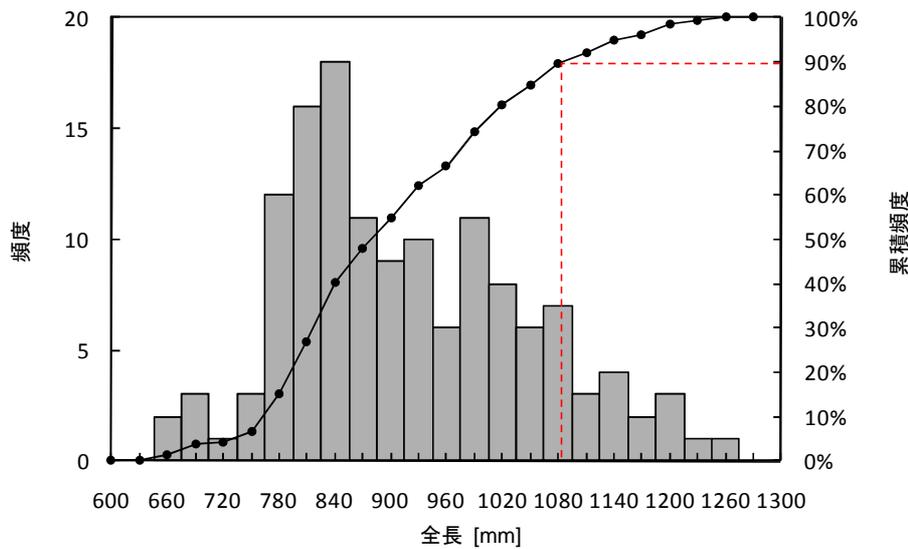


図 5.7 全長の頻度分布

また、車いす使用者の全高と全長の平均値と 90% ile 値を表 7.1 に示す。

表 5.1 車いす使用者の寸法の平均値と 90% ile 値（140 名分）

	計測結果	
	全高 [mm]	1259
	1362	90% ile 値
全長 [mm]	904	平均値
	1080	90% ile 値